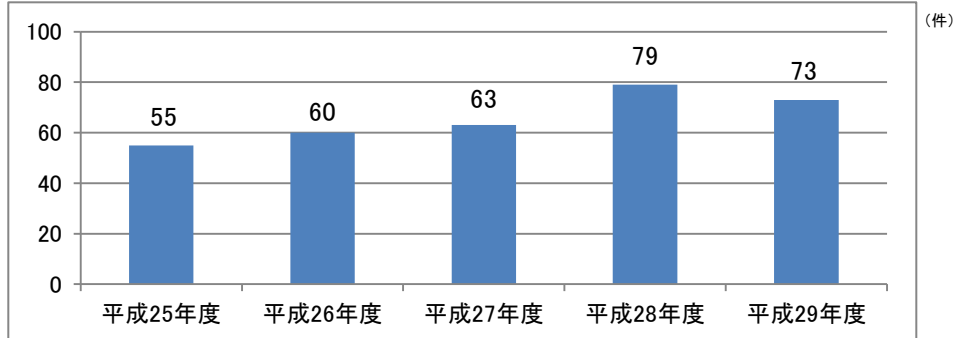


## 13 緊急帝王切開数

### ○項目の解説

妊婦が自然分娩できない場合や、何らかの理由で早急に出産が必要な場合は帝王切開が必要になります。帝王切開は予定され実施する場合と、母体や新生児に何らかの事態が生じたため緊急に実施する場合があります。緊急時に帝王切開が必要になった場合、帝王切開を行うことのできる医師、生まれてきた新生児への治療ができる小児科医師、麻酔医、看護師、手術室などの設備が必要であり、緊急時の総合的な周産期医療の提供能力を表現する指標といえます。

### ○当院の実績



### ○当院の自己点検評価

当院の緊急帝王切開件数は過去5年で毎年増加傾向にあり、平成29年度は73件でした。ハイリスク分娩ができる病院が減り、より当院の地域への貢献度が増しております。当院は、多職種の専門診療科の協力が得られる道北地域唯一の周産母子センターであり、万が一の際には母子の健康を守るために、いつでも迅速な緊急帝王切開ができるよう体制を整え、母体救命を必要とする症例を常時受け入れております。

今後ハイリスク妊娠、分娩のさらなる増加が予想されることより、より高度な母体救命体制の充実を目指しております。

### ○定義

医科診療報酬点数表における、「K898帝王切開術1－緊急帝王切開」または、入院2日以内に「K898帝王切開術2－選択帝王切開」且つ「予定入院以外のもの」の算定件数です。

分娩患者に対する割合などではなく実数として評価します。

### ○算式

実数